

日本伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラム平成23年度第1回例会
化学工学会エネルギー部会熱利用分科会 第22回研究会 共同開催

「京都大学原子炉実験所見学と、原子炉の安全管理と医療利用、 電力需給に関する講演」のご報告

日時：平成23年9月27日 火曜日 13:00～17:30

会場：京都大学原子炉実験所
(大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目)

伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラムは平成23年度第1回例会を、化学工学会エネルギー部会熱利用分科会と共同で、見学会・講演を行いました。見学会では、京都大学原子炉実験所の廃棄物処理棟において放射性物質を含んだ水の処理方法についてご説明いただきました。また研究用実験炉 KUR の概要と研究設備をご紹介いただき、原子炉のチェレンコフ光などを見学しました。

見学会に続き行われた講演会では、原子炉実験所の齋藤泰司先生に原子炉の物理と研究炉の運用、現在の利用状況などについてご説明いただきました。原子炉実験所 田中浩基先生には中性子線を用いた医療照射 BNCT について、原理と症例などについてご紹介いただきました。九州大学の古山通久先生には「原発減少社会の電力需要を考える」と題してエネルギー利用社会の現状と持続可能なエネルギー利用社会の展望をご講演いただきました。最後に京都大学原子炉実験所 森山裕文 所長からご挨拶いただきました。当日は56名の出席があり、活発な議論が行われました。

講演会終了後、会場で意見交換会が行われ18名のご出席者により意見交換がなされました。

